

取扱いの趣旨

有床義歯の再製作又は有床義歯内面適合法にあたり、有床義歯床下の残根部位の症状、抜歯後の歯肉の状態及び有床義歯床下の粘膜異常部位の状態等から、残根の抜歯と同日に有床義歯床下の処置を行う場合があることから、この場合の有床義歯床下粘膜調整処置の算定は原則として認められる。

支払基金が公表している取扱いの全文

【処置】

《平成29年2月27日》

48 有床義歯床下粘膜調整処置

○ 取扱い

原則として、有床義歯床下の残根の抜歯後、同日に行われた有床義歯床下粘膜調整処置の算定を認める。

○ 取扱いを定めた理由

有床義歯の再製作又は有床義歯内面適合法（床裏装）が必要となる場合において、有床義歯床下の残根部位の症状、抜歯後の歯肉の状態及び有床義歯床下の粘膜異常部位の状態等から、臨床上、残根の抜歯を行った日に有床義歯床下粘膜調整処置を行う場合がある。

グラフの見方

1 棒グラフ（該当レセプトの審査結果）

有床義歯床下粘膜調整処置を算定しているレセプト1万件当たり、条件（同日に有床義歯下の残根の抜歯手術と有床義歯床下粘膜調整処置を算定）に該当するレセプト件数

2 折れ線グラフ

該当レセプトのうち、有床義歯床下粘膜調整処置が査定・返戻となった割合

【棒グラフ凡例】審査の結果

請求どおり	: 取扱いどおり
査定 審査委員	査定 職員契機
返戻	: 検証が必要

審査結果の概要

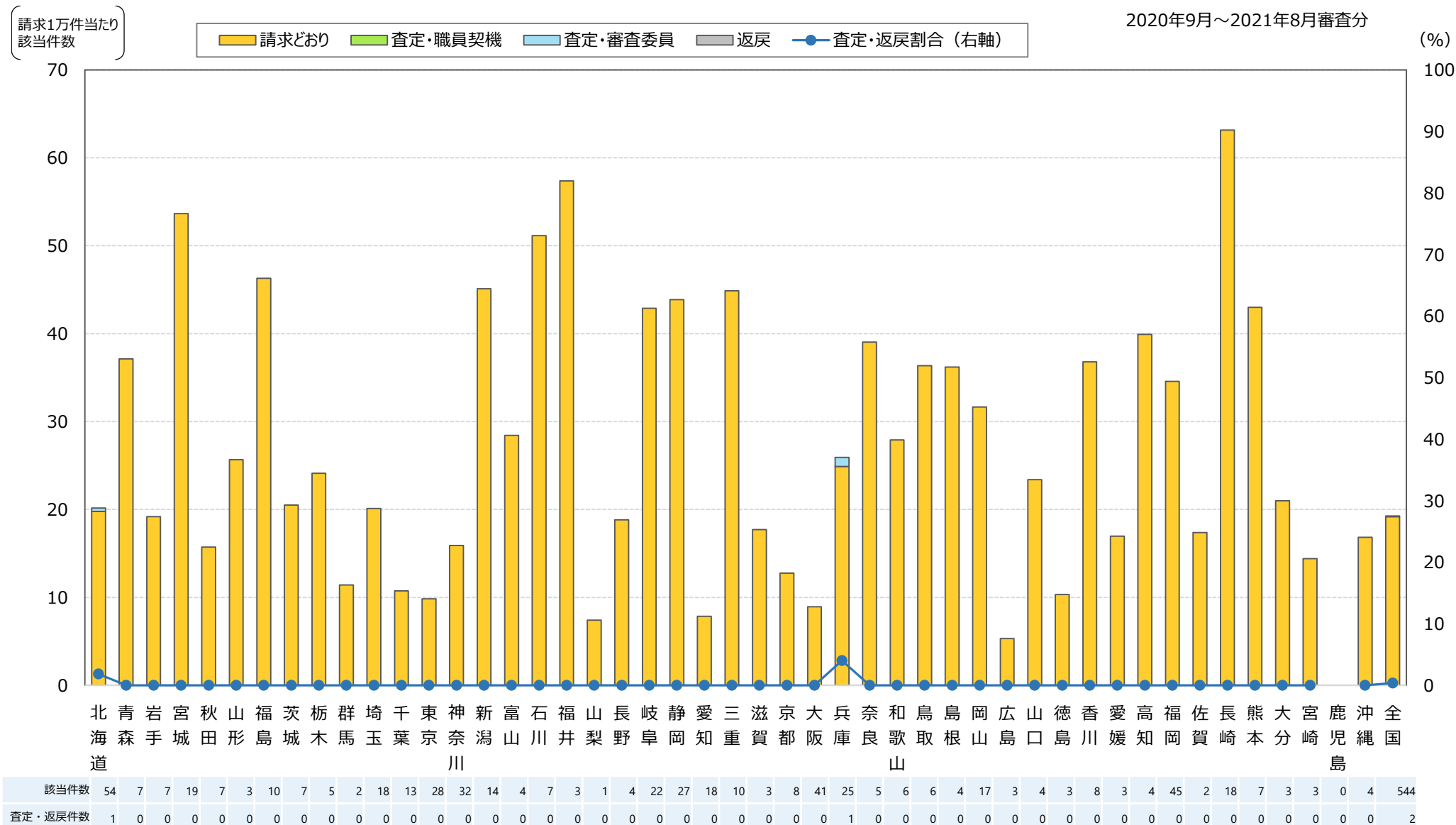
- 全国の査定・返戻割合 0.37%
- 検証を必要とする支部 2支部

検証観点	特に検証を要する支部	備考
査定・返戻割合が高い支部	兵庫、北海道	査定・返戻割合の高い順
査定・職員契機	—	
査定・審査委員	兵庫、北海道	対象1万件当たり査定件数の多い順
返戻	—	
該当件数（全国）	同日に有床義歯下の残根の抜歯手術と有床義歯床下粘膜調整処置を算定	544件
取扱いに基づく審査	請求どおり	542件
検証を必要とする審査	査定・返戻の計	2件

事例48 有床義歯床下の残根の抜歯と同日の有床義歯床下粘膜調整処置の取扱い

【認める事例】

2020年9月～2021年8月審査分



【該当件数】 同日に有床義歯下の残根の抜歯手術と有床義歯床下粘膜調整処置を算定しているレセプト件数